NPO 法人横浜日独協会　第 5 回理事会議事録

１．日　時　　2017 年 9 月 24 日（日）13:00～14:30 まで
２．会　場　　戸塚区民文化センター　3 階　多目的ホール（中）
３．出席者数　１７名（欠席４名、理事総数２１名）
４．出席者氏名　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、坂井常務、小島常務、南雲常務、山口常務、
黒崎理事、成川理事、磯貝理事、中尾理事、寺澤理事、佐藤理事
（電磁的方法による議長委任者）神永理事、藤田理事、パネン理事、齊藤常務
（運営委員－地野委員）

５．議題

(1) 第 1 号議案　**報告事項**
(2) 第 2 号議案　例会・行事予定について
(3) 第 3 号議案　高校生作文コンテスト・ドイツ派遣について
(4) 第 4 号議案　第 2 回インダストリー4.0 セミナーについて
(5) 第 5 号議案　2017 年クリスマス会の開催について
(6) 第 6 号議案　都筑区「ドイツクリスマスマーケット in 都筑」後援について
(7) 第 7 号議案　会報 “ Der Hafen “ の発行方法について
(8) 第 8 号議案　協会パンフレットの独文訳について
(9) 第 9 号議案　文化委員会による「百人一首の会」の立上げについて

６．議事の経過の概要及び議決の結果

定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。

議長より議事録署名人の選任について、出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬議長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて、上記９議案の審議を行った。

第 1 号議案　**報告事項**

① 会員実績：個人 181 名（内 YC 23 名）、法人 10 社　　計　１９１名
② 資金状況：直近残高　￥360,626-　+ 積立金；¥200,000-
③ 会報／ＨＰ：・HP に利用方法につき、広報とも相談し対応したい。
・大井さんへの謝礼取扱対応－会報調整、校正に分けて対応中。
④ 事業実績報告：
〇横浜市立大学交換留学支援（同大学グローバル推進室）について：
（小島常務）協会 YC と大学側との人的交流を進めるとともに、将来的には市立大学の法人会員ステータスを目指す。
⑤ その他：
〇8 月 25 日　暑気払い放談会の開催　於；津多家横浜西口本店
23 名が出席、今後の協会活動やフォーラム他を自由に意見交換した。

○9 月 13 日「デュッセルドルフの夕べ」の開催 ホテルニューオータニ
当協会より 8 名が出席。大使、D 市長、NRW,メッセ関係者等約千名が参加。
○9 月 16 日　オクトーバ―フェスト　於：ＹＣ＆ＡＣ
雨天の為屋内で開催。協会より約 25 名が参加、フェスト及び親睦を図った。
○9 月 20 日　武田章寛会員ヴァイオリン演奏会　於:JT アートホール
R･モーク氏を迎えての弦楽アンサンブル演奏会。武田会員がヴェテラン演奏家に交ってブラームスやドボルザークを見事に協演した。

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

Ⅱ．検討・決議事項：

第 2 号議案　例会・行事予定について

9 月例会：9/24（日）15：00～ＹＣ主催「武田章寛トークコンサート」

10 月 4 日（水）第 2 回セミナー　「ドイツ・インダストリー4.0（第 4 次産業革命)」

会　場：横浜情報文化センター6Ｆ（情文ホール）

主　催：公益財団法人　横浜企業経営支援財団（IDEC）共催：JDGY

10 月度理事会（第 6 回）：10 月 21 日（土）13:00～14:45 戸塚区民セ 4 階創作室

10 月例会：10 月 21 日（土）15:00～ 中島真人氏講演会「素顔のベルリン」(仮)

11 月例会：11 月 18 日（土）ゲーテ横浜校「ドイツ同窓会祭り」(仮) 例会

13:00～18:00 国際協力センター6 階 ドイツ駐在経験者、芸術家、就学者、愛好者等が集合。ドイツの観光都市や地方都市めぐり、クイズとディスカッション、演奏会など。JDGY は 11 月例会として、ゲーテ校行事を支援し、運営や集客に協力する

12 月クリスマス会：12 月 16 日（土）正午 於；驛（うまや）の食卓（中区住吉町）

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　高校生作文コンテスト・ドイツ派遣について（磯貝理事）

１次,２次選考を経て最終面接を実施し、慶応高校及びみなと総合高校から各 1 名を選抜、派遣することを決定した。今後横浜市ガイダンスや協会のオリエンテーション等を実施し、2018 年 3 月下旬にフランクフルト市へ派遣する予定。

以上、派遣高校生の最終決定者ならびに派遣時期について全理事一致して承認された。

第 4 号議案　第 2 回インダストリー4.0 セミナーについて（坂井常務）

今回は－中小企業に参考になるドイツの事例－を主題として、ドイツ中小企業の取組事例や新ビジネスの創出が総会される予定である。JDGY 関係で 25 名程、IDEC 側と併せて 100 名強の参加を見込む。当協会神永理事がトルンプ-パネン社長、富士通総研シュルツ氏と共に基調講演者として，またパネルディスカッションに参加して戴く。

以上、共催事業の実施方針について全理事一致して承認された。

第 5 号議案　2017 年クリスマス会の開催について（向井・南雲正副委員長）

12 月 16 日（土）11:30～14:00 の予定で、会場は今回初めて使用（桜木町）する。会費は¥5500-で保証人数は 50 名。今後プログラムの内容、参加者・招待者リストの作成他を具体的に詰める。ただし今回はプレゼント交換を行わない。

以上、実施内容について全理事一致して承認された。

第 6 号議案　都筑区「ドイツクリスマスマーケット in 都筑」後援について（能登副会長）

本年も 12/2～3 の日程にてセンター北広場で開催される。区地域振興課よりの名義使用申請に対し、従来同様今年度も応諾方針が諮られ、全理事一致して承認された。

第 7 号議案　会報 “ Der Hafen “ の発行方法について（山口編集長）

今月会報は初めて 12 ページ誌面となったが、原稿集め、誌面構成、校正作業及び発送事務等を勘案すると、矢張り 8 ページ誌面が作業上、コスト的にも標準と考えられる。発行期間につき２，３か月毎発行を中心に検討を行った結果､上記標準条件を前提に当面従来同様 2 か月毎発行とするが、今後広報とも発行推移を注視することとする。

以上、当面の発行方法について全理事一致して承認された。

第 8 号議案　協会パンフレットの独文訳について（能登副会長）

資料として協会パンフレット及びクロニクルの見本を添付。関係委員で和文および独訳の最終案を作成し、最後にユーデック理事のチェックを受けた。今後の予定としては クロニクルに最新情報を加筆したうえで、冊子の形式、総ページ数、装丁等を委員で検討し、今年度内を目途に作業を進めたい旨が提案され、全理事一致して承認された。

第 9 号議案　文化委員会による「百人一首の会」の立上げについて（文化委員会・寺澤委員長）

文化関連勉強会として「百人一首の会」を立上げ、毎月第一月曜日に実施しては如何か。県民センターで 13:00～14:30 の予定。会員には 11 月会報で勉強会の概要及び進め方などを情宣することとしたい。

以上、文化委員会の提案について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了し、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2017 年　　月　　日

議　　長

議事録署名人

議事録署名人